

事業所における自己評価結果（公表）

別紙 3

公表：2023年 3月28日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	2	・活動スペース(室内)に対して利用人数が多いため、テラスや外での遊びを充実させる。 ・カーテンやテラスを活用し、気が散りがちな子達に配慮している。 ・クールダウンや個別訓練には別室を用意したりパーティションできっちりしている。	こどもが増えてきているので、当面はツールの活用や活動の工夫でカバーしていきます。同時に新しい場所の移転も検討します。
	②	職員の配置数は適切であるか	8	0	0	子どもに合わせてマンツーマン対応にしたり、少人数グループにしたりしている。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	0	0	・個々に合わせてロッカーの位置やかごの形式を変えたりしている。 ・手紙は掲示したり、らんらん広場の写真は毎回、掲示するようにし皆さんに様子をお伝えしている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	出来る限りの工夫はしているが、もう少し広さや空間があるとより充実できると思う。	
業務 改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8	0	0	・前年度よりもより密に丁寧に振り返りができている。 ・マイナス面ばかりではなくプラス面の共有や深めあうことができる時間を設けるようにしている。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	評価表にかかわらず普段より保護者の皆様のご意見や発信に丁寧に寄り添い関係性を気づきながら業務改善へつなげている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8	0	0		
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	3		現状は実施しておりませんが、今後実施する事を検討します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	0	常に職員が積極的に参加できるような学びの場を用意している。	
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0	ただアセスメントをとるのではなく、その中から子どもと保護者の課題や困りごとに気づけるように深く意識している。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	8	0	0	言語聴覚士や理学療法士とも連携を図り子どもの姿を深く見ていけるようにしている。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0	0	個々(家庭)に合わせて支援の項目を設定している。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	ミーティングで職員全員に支援計画を周知し支援にあっている。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0	0		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0		
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	0		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	その日の体制によっては事前に確認できないときもある。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	0	0	昼寝の時間や利用終了後の時間に振り返りを行い、チャットなどを使い共有するようにしている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
供	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	必要に応じて見直しをしている。	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0	0	毎回、同じ指導員にならないように配慮し、全体で支援できる体制を整えている。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	0	必要に応じて行政とも連携を図っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	積極的に交流など行うようにしている。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8	0	0	積極的に訪問したり、情報共有の機会を設けるようにしている。	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8	0	0	ひまわり学園さんや相談支援員の方とこまめに連携を図り助言をうけている。研修も積極的に参加している。	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	0	0	認定こども園との交流がある。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	0	5		現状は参加できていないので、今後検討します。
保護者への説明責任等	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	1	・連絡帳や送迎時の保護者との会話を大切に。 ・十分ではない。 ・連絡ノート、電話、面談、チャットなどを駆使してコミュニケーションを図り、相互理解に繋げている。	
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	8	0	0	2か月に1回のらんらん広場(ペアレントトレーニング)を保護者に対して家族支援として実施している。	
	㉒	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0		
保護者への説明責任等	⑳	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明会を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	0		
	㉑	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8	0	0	定期的に子どもと保護者が集まる会を開催する。らんらん広場の開催にて保護者同士の横のつながりが出来てきている。	
	㉓	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0		
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	園だよりと広報誌を発行している。	
	㉕	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	8	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	③9	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0		
	④0	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	0	4		現状は実施できていないので、今後検討します。
非常時等の対応	④1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	0		
	④2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0		
	④3	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	0		
	④4	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	0	現在は該当児童なし。	
	④5	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0	0		
	④6	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0		
	④7	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	0	1	現在はそのような事例はなし。	